

令和 5 年 2 月 22 日

これまでに股関節全置換術を受けた患者さんへ 【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

杏雲堂病院麻酔科では「股関節全置換術手術患者に対するオンダンセトロンの有効性の検討」という臨床研究を行っております。この研究は、オンダンセロン（海外では術後の悪心嘔吐の予防薬として標準的に使用されています。日本でも効果が確認されている薬剤です）という術後の悪心嘔吐を予防する薬剤の効果を確認することを主な目的としています。そのため、過去に股関節全置換術手術患者を受けた患者さんのカルテ等の治療データ／検体（血液）を使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は杏雲堂病院倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。
研究期間は以下のとおりです。

令和 4 年 1 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日まで

- 今回の調査研究の対象はこれまでに股関節全置換術手術を受けた患者さんのカルテ、検体（血液）です。
- 過去のデータ／検体（血液）を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は杏雲堂病院に帰属し、あなたには帰属しません。
- この調査研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

杏雲堂病院 麻酔科

研究責任者：森川 要

T E L : 03-3292-2051(代)

この調査研究は、今後の医療の発展に資するものですので、ご理解ご協力の程、何卒、よろしくお願いいたします。

